

## 事前評価チェックシート

計画の名称： 北部九州固有の豊かな歴史・文化、多様な自然・景観等を活かした広域観光活性化計画

| 事前評価                                                                | チェック欄 |
|---------------------------------------------------------------------|-------|
| I. 目標の妥当性<br>基本方針・上位計画等との適合等 1) 基本方針と適合している。                        | ○     |
| I. 目標の妥当性<br>基本方針・上位計画等との適合等 2) 上位計画等と整合性が確保されている。                  | ○     |
| I. 目標の妥当性<br>目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 1) 広域的特定活動により、目標達成の可能性が高い。        | ○     |
| I. 目標の妥当性<br>目標と広域的特定活動及び拠点施設との関係 2) 広域的特定活動の拠点としての拠点施設の位置づけが妥当である。 | ○     |
| II. 計画の効果・効率性<br>目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。            | ○     |
| II. 計画の効果・効率性<br>目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。          | ○     |
| II. 計画の効果・効率性<br>目標と事業内容の整合性等 3) 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。            | ○     |
| II. 計画の効果・効率性<br>目標と事業内容の整合性等 4) 拠点施設・拠点施設整備事業と基幹事業の一体性が確保されている。    | ○     |
| II. 計画の効果・効率性<br>目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。       | ○     |
| II. 計画の効果・効率性<br>事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。                          | ○     |
| II. 計画の効果・効率性<br>事業の効果 2) 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。       | ○     |
| III. 計画の実現可能性<br>計画の具体性 1) 拠点施設で広域的特定活動が実施される見込みが高い。                | ○     |
| III. 計画の実現可能性<br>計画の具体性 2) 拠点施設整備を新たに行う場合、その蓋然性が高い。                 | ○     |
| III. 計画の実現可能性<br>円滑な事業執行の環境 1) 民間事業者等の多様な主体との連携が図られている。             | ○     |
| III. 計画の実現可能性<br>円滑な事業執行の環境 2) 事業実施のための環境整備が図られている。                 | ○     |